

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及び効果検証について

No	事業計画No	交付対象事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	成果・評価等	事業担当課
1	7	moricaプレミアムポイント事業	①コロナ禍に原油価格・物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者の支援としてmoricaを所有している町民全員に地域通貨へのチャージ時と購入時に、ポイントを付与することで、購買意欲を促進し、経済循環を促進する。 ②付与するポイント分と付与に係るシステム改修費など。 ③ポイント分20,000(千円)、システム改修費660(千円)、システム利用料660(千円)、ハートフル共同組合補助金1,500(千円)、周知に係る費用1,180(千円)【一般財源4,610千円充当】 ④町民、システム構築事業者、ハートフル協同組合	21,521,238	21,521,238	R5.4	R6.3	地域通貨の利用時に期間限定ポイントとして20%(上限:1万円)の付与を行った。町内のみで使用できるポイントではあるが、18,700,000円分のポイントが使用され、経済循環につながった。 また、ポイント使用率が約93%であり、目標の90%を超えた。	産業観光課
2	8	燃油費等高騰影響事業者応援補助金	①コロナ禍に原油価格・物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者の支援として町内に店舗、事業所または工場などを有する中小企業に対して電気料金や燃料代の一部を補助する。 ②電気代、燃料代などの高騰が続くため、1事業所あたり50万円を上限として補助をする。 ③令和4年10月から令和5年3月までに使用した電気代の25%と購入した燃料代20%を補助(ただし、上限50万円)。一般事業者向け15,100(千円)、指定管理者向け5,900(千円)【県補助金10,500千円充当】 ④町内に店舗、事業所または工場などを有する中小企業。	19,801,000	9,901,000	R5.4	R6.3	町内に店舗、事業所または工場などを有する中小企業に対して電気料金や燃料代の一部を補助することで、企業の経営を継続させることができた。 94件の受入があった。 広島県補助(1/2):9,900,000円	産業観光課
3	9	社会福祉施設支援	①コロナ禍に原油価格・物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者の支援としてエネルギー・食料品価格高騰の影響を受けている町内の介護サービス、障害福祉サービスなどを提供している事業所へ支援金を給付することで、継続的にサービスを維持できるようにし、利用者の負担軽減につなげる。 ③高齢者福祉施設・介護施設(27事業所)7,500(千円)、障がい福祉施設1,500(千円)【県補助金4,500千円充当】 ④町内介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所など、利用者	10,868,000	5,434,000	R5.4	R6.3	町内の介護サービス、障害福祉サービスなどを提供している事業所へ支援金を給付することで、継続的にサービスを維持することができ、利用者数の減少を抑えることができた。 補助対象施設:11施設 広島県補助(1/2):5,434,000円	健康福祉課
4	10	公共交通運行継続補助金	①コロナ禍に原油価格・物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者の支援として広島市と本町を結ぶバス路線を運行している事業所に対して支援を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の流行により、利用者が激減した、バス事業所を補助することで負担の軽減を図る。 ③1,000(千円)の定額補助を行う。 ④広島電鉄株式会社	1,000,000	1,000,000	R5.4	R6.3	町内と広島市内を結ぶ路線を運行する、広島電鉄株式会社へ支援を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響による路線の減便等もなく維持をすることができた。	企画課
5	11	定額タクシー運行補助金	①コロナ禍に原油価格・物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者の支援として利用の多い定額タクシーを運行している町内事業所に対して支援を行う。 ②物価高騰の影響を受けた町内タクシー事業所へ支援することで、安定した運行を継続させるとともに、利用者の負担軽減を図る。 ③3,000(千円)×3ヶ月(実施期間分) ④町内タクシー事業所	9,188,270	6,533,762	R6.1	R6.3	定額タクシーを運行する町内事業所へ支援を行うことで、3ヶ月間で延べ、4,460回の利用があり、安定して運行させることができた。	企画課